

てんかんに考える

てんかんは年齢を問わず発症する病気で、特に3歳以下と60歳以上で発病することが多い疾患です。現在の医療では、適切な治療で発作をコントロールすることが可能な場合も多く、薬が効かない難治性てんかんに対する外科治療も進歩しています。今回の市民フォーラムでは、専門医が、最新の治療法の紹介や患者さんが充実した生活を送るためのアドバイスをわかりやすく解説します。



2017 **2/26** 日

13:30～16:00(開場13:00)
しまなみ交流館
大会議室
尾道市東御所町10-1

参加者募集
定員70人
入場無料

総合司会 広島大学 副理事(広報担当) 山内 雅弥 氏

13:30～ 開会挨拶 広島大学病院てんかんセンター長 飯田 幸治 氏

13:40～ てんかんを知ってもらうためにお願いしたいこと 広島市に在住のてんかん患者 畠山 望様

13:45～ **講演 1** 「薬物治療の流れ」
講師 福山市こども発達支援センター 所長 伊予田 邦昭 氏

14:25～ **講演 2** 「外科治療までの流れと最新の方法」
講師 広島大学病院 てんかんセンター長 飯田 幸治 氏

15:05～ 休憩

15:15～ 尾道市福祉保健部社会福祉課からのお知らせ ～福祉制度利用に関して～

15:25～ 質疑応答 事前にご応募いただいた内容からお答えします

15:55～ 閉会挨拶 尾道市福祉保健部 部長 園田 学 氏

お申し込み・お問い合わせ

広島大学病院てんかんセンター
広島市南区霞1-2-3 広島大学病院 脳神経外科医局内
TEL 082-257-1719 (土日祝を除く10:00～16:00)

てんかんに関する質問がある方は
FAXでご応募ください。

FAX 082-257-1719